



写真撮影／前島久男

(番組)

狂言 秀句傘

(大藏流)

シテ 山本東次郎
アド 山本則孝
アド 山本泰太郎

(休憩二十分)

能 蟬丸

(観世流)

シテ 観世恭秀
ワキ 野口敦弘
アイ 山本凜太郎
一噌 庸二
笛 観世新九郎
小鼓 亀井忠雄
大鼓 亀井忠雄

● 秀句傘 (しゅうくがらかさ)

近頃あちらこちらの会合で、皆がどっと笑うのは秀句(しゃれ・ジョーク)のためだと知った大名は、流行に乗り遅れないように自分も秀句を習おうと、太郎冠者に命じて秀句の得意な者を召し抱えることにした。

太郎冠者は、以前傘張りだったので傘に関する秀句なら得意だという男を連れて帰ってきた。

大名は、さっそく秀句を所望するが、傘の秀句が理解できずに怒りだす。ところが今のは全部秀句だと教えられ、あわてて取り繕う…。

● 蟬丸 (せみまる)

延喜帝の第四皇子蟬丸は、生まれながらの盲目でした。帝は侍臣清貫に命じて、蟬丸を逢坂山に連れて行かせ、剃髪させて捨てさせます。

一方、姉宮の逆髪は、その名の通り髪の毛が上に向かって逆さまに生えています。逆髪は、そのため狂乱となり、御所をさまよううちに内裏から出てしまい、いつしか逢坂山へとやってきます。

ふと気がつく逆髪は、近くの藁屋の中から聞こえてくる琵琶の音を耳にします。不審に思い立ち寄ると、中から声をかけたのは、なんと弟の蟬丸でした…。

新 会 員 募 集 中

都 民 劇 場

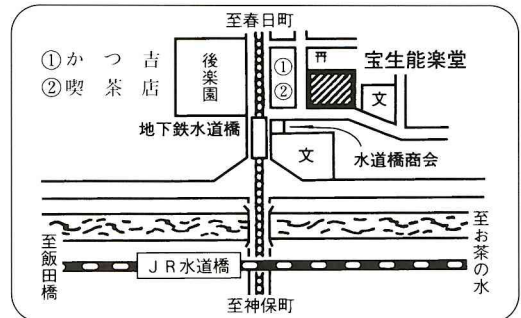
優れた演劇・歌舞伎・音楽をお得な料金で鑑賞します

■案内書(無料)は電話でご請求ください

03 (3289) 4621

●電話受付時間 平日10時～18時(土日祝=休)

<http://www.tomin-gekijo.or.jp>



【宝生能楽堂への交通】

JR(東口)又は 都営地下鉄(A1出口) 水道橋下車
〒113-0033 文京区本郷1-5-9 03-3811-4843

お問い合わせ〇公益財団法人 都民劇場 03-3572-4311

〇都民劇場／東京都中央区銀座5-1-7数寄屋橋ビル6F